

要 請 日	平成 2 4 年 1 1 月
要請を行った者	長崎労働基準監督署長
要 請 先	管内の社会福祉施設 5 2 3 事業場 (保育施設を除く)
社会福祉施設における労働災害防止の要請について	
趣旨・目的	
<p>長崎労働基準監督署（署長 村岡 芳子）は、管内の社会福祉施設における労働災害が増加していることから、同施設を運営する事業場に対して、別紙により、労働災害防止対策の徹底を要請しました。</p> <p>管内の休業 4 日以上の労働災害発生状況は、平成 2 3 年は全産業で 5 2 4 件と前年と比較して 1 6 件減少しており、長期的には減少傾向にあります。</p> <p>一方、社会福祉施設における労働災害は、平成 2 2 年は 2 5 件であったものが、平成 2 3 年には 5 0 件と倍増、本年も前年同期とほぼ同数で推移し高い発生状況にあります。</p> <p>長崎署では、原則として、休業 4 日以上の労働災害全てに対して再発防止対策の検討をお願いしております。</p> <p>災害の内容によっては即効性のある対策がとれない事案もありますが、「本人の不注意」として簡単に処理されることなく、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰痛対策（作業姿勢・動作、施設・設備の改善） ・K Y（危険予知）活動による労働者の注意力の向上、 ・4 S（整理・整頓・清掃・清潔）活動による転倒災害の防止 <p>など、複合的に取り込まれることで、労働災害のリスク低減を図って頂きますようお願い致します。</p>	

平成24年11月

事業主の皆様へ

長崎労働基準監督署長

社会福祉施設における労働災害の増加に対応した
労働災害の防止について（要請）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より労働災害防止対策をはじめ、労働行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成23年に発生しました当署管内における休業4日以上の死傷災害は、全産業で524件と前年より16件減少し、長期的には減少傾向にあります。

しかしながら、社会福祉施設における休業4日以上の死傷災害につきましては、平成22年に25件、平成23年には50件と倍増し、本年も前年同期とほぼ同数で発生している状況です。

社会福祉施設における労働災害では、介助作業中の腰痛等の疾病、通路・階段・浴室での転倒災害が目立ち、災害防止対策に苦慮されていることと存じます。

今般、平成24年に社会福祉施設におきまして発生しました休業4日以上の災害事例を別添のとおりとりまとめましたので、下記の事項にご留意され、また同封の資料をご活用頂き、労働災害の防止に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。

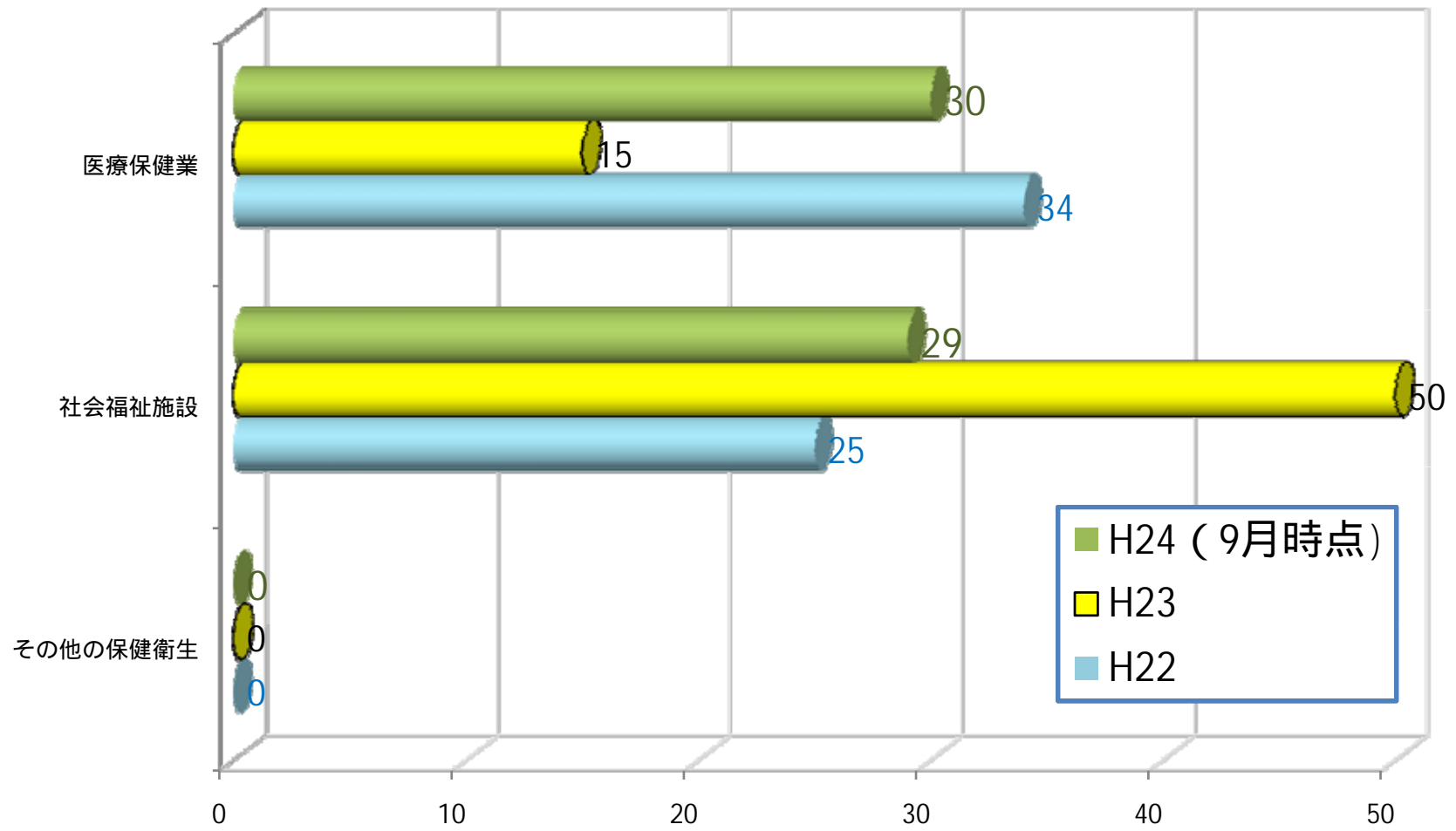
記

- 1 安全衛生教育、雇入れ時教育の実施（介助時の作業方法、器具の使用方法）
- 2 転倒災害の防止（作業場の4S活動の励行、作業床・通路の確保、滑り防止対策）
- 3 腰痛対策（適正な作業姿勢と作業動作、施設及び設備の構造の改善）
- 4 墜落・転落災害の防止（階段、踏み台からの）
- 5 交通労働災害の防止
- 6 KY（危険予知）活動の実施

平成24年 社会福祉施設の災害

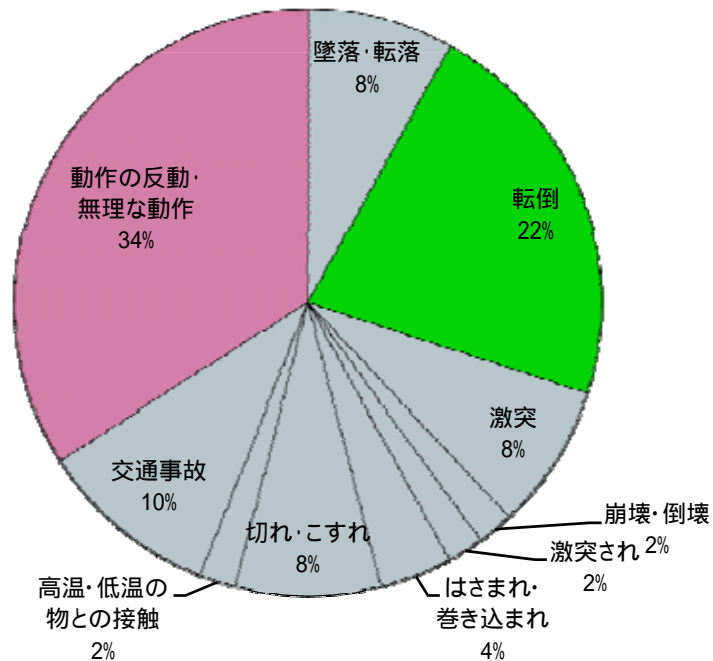
長崎労働基準監督署

長崎労働基準監督署 業種別・労働災害発生状況 (保健衛生業)

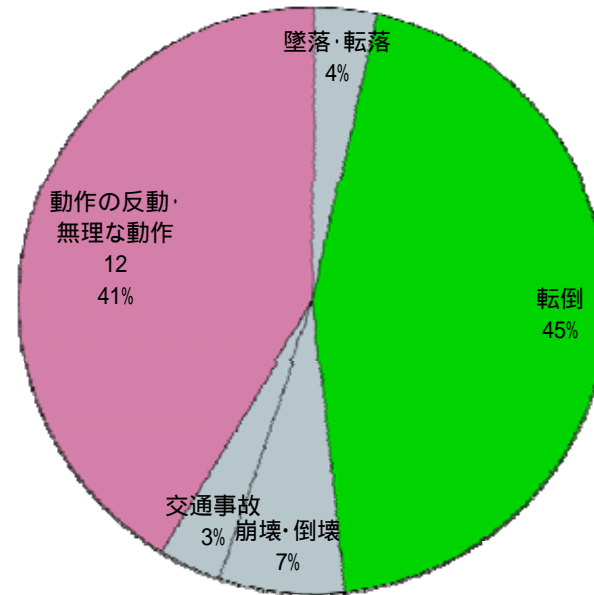


長崎労働基準監督署 事故の型別(社会福祉施設)

H23年
(50件)

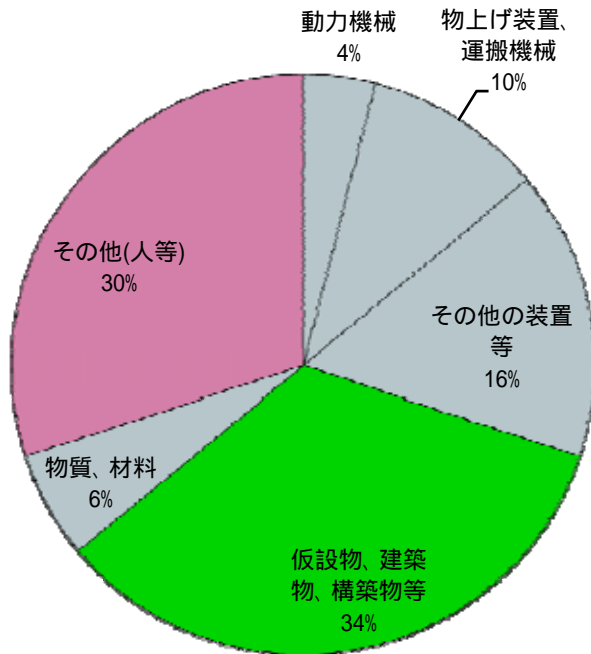


H24年(9月末)
(29件)

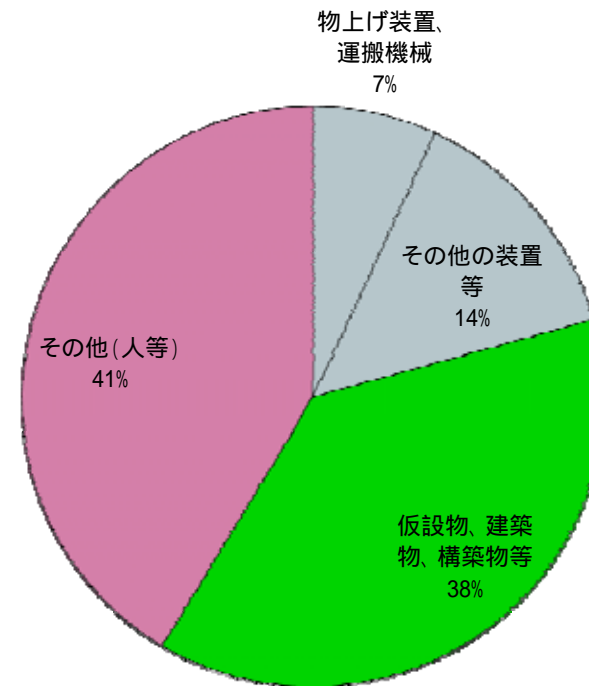


長崎労働基準監督署 起因物別(社会福祉施設)

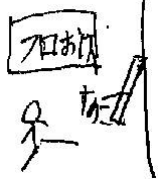
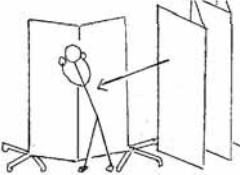
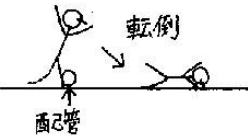
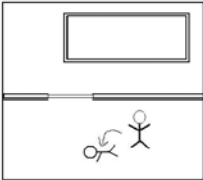
H23年
(50件)






H24年(9月末)
(29件)



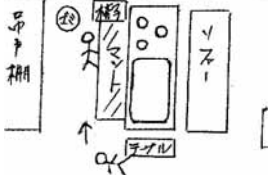
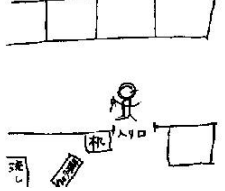
平成24年 社会福祉施設での災害

番号	業種 発生月 発生時間	発生状況	図	事故の型 起因物
1	社会福祉 1月 9時頃	訪問介護先で、風呂場を清掃中に、立て掛けていたすのこが倒れ、足の甲に当たり負傷。		崩壊・倒壊 材料
2	社会福祉 1月 15時頃	片付け作業で、パーテーションが倒れかけたため支えたところ、後にあったビョウブが倒れ被災者の背中に当たって負傷。		崩壊・倒壊 用具
3	社会福祉 1月 9時頃	施設内通路にて、配管に躓き転倒し骨折。		転倒 通路
4	社会福祉 1月 10時頃	入浴介助において、更衣室で転倒し手首を骨折。		転倒 作業床
5	社会福祉 2月 6時頃	事業場の駐車場において、車から降りた際に地面が凍結していたため、滑り転倒し足首を骨折。		転倒 通路

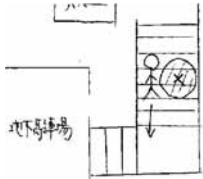

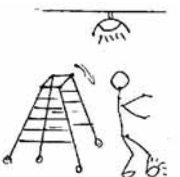
平成24年 社会福祉施設での災害

番号	業種 発生月 発生時間	発生状況	図	事故の型 起因物
6	社会福祉 2月 15時頃	事業場敷地の坂道で転倒し膝を負傷。		転倒 通路
7	社会福祉 2月 14時頃	排泄介助において、車椅子に移乗介助中に入所者より噛みつかれたため体を離れたところ、入所者が膝折れし、手で支えた際に腰を痛めた。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
8	社会福祉 3月 20時頃	トイレ介助の際、車椅子の足載せより足を降ろしていたところ、足を持ち上げていた手首を痛めた。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
9	社会福祉 3月 3時頃	トイレ中の利用者を後方より介助中に、利用者が座りこもうとしたため支えたところ、足の肉離れとなった。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
10	社会福祉 3月 15時頃	トイレ介助で利用者を抱え車椅子に移乗中に足首を捻り負傷。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物

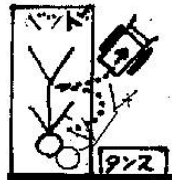
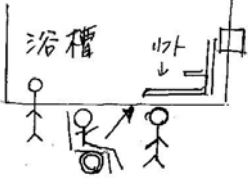
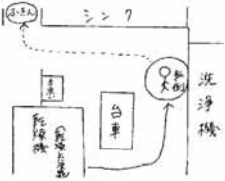

平成24年 社会福祉施設での災害

番号	業種 発生月 発生時間	発生状況	図	事故の型 起因物
11	社会福祉 4月 20時頃	リビングの台所で、ごみ処理中にテーブルの脚に躓き床に敷いたマットに乗り、マットが滑って転倒し頭部を強打。	 <p>A hand-drawn diagram of a living room. On the left is a window with a curtain labeled '吊り棚' (hanging rack). In the center is a table labeled 'テーブル' (table). To the right is a sofa labeled 'ソファ' (sofa). A person is shown falling from a mat onto the floor, with an arrow pointing to the table leg as the cause of the fall.</p>	転倒 その他の設備等
12	社会福祉 4月 11時頃	給食配膳で移動中に転倒し、設備に激突し手・胸部を骨折。		転倒 通路
13	社会福祉 4月 12時頃	事業場施設内の廊下で、床が濡れていたため滑って転倒し、膝を骨折。	 <p>A hand-drawn diagram of a hallway. A person is shown slipping on a wet floor, indicated by a puddle and the word '濡し' (wet). A table is labeled 'テーブル' (table) and a chair is labeled '椅子' (chair).</p>	転倒 通路
14	社会福祉 5月 9時頃	介護利用者宅へ向かう途中で病院に寄り、薬を受け取り病院を出る際に、玄関の段差に気付かず転倒し負傷。		転倒 通路
15	社会福祉 5月 20時頃	事業場の駐車場で、駐車場脇のブロックに躓き足首を捻挫。		転倒 通路

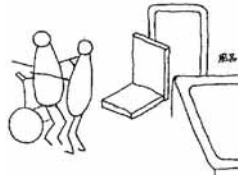
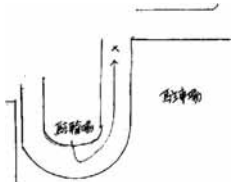
平成24年 社会福祉施設での災害

番号	業種 発生月 発生時間	発生状況	図	事故の型 起因物
16	社会福祉 5月 3時頃	浴室にて、利用者に掛け湯をしようと浴槽の湯を汲みに行っていたところ、足を滑らせ転倒し、浴槽の手すり、段差などで体を強打し負傷。		転倒 作業床
17	社会福祉 5月 15時頃	利用者を送迎し会社へ戻る途中に、脇道から出てきた車両に側面から追突され負傷。		交通事故 乗物
18	社会福祉 6月 9時頃	階段で足を滑らせ後方に倒れた際に、腰部を強打し階段から落ちた。	 <p>A schematic diagram showing a person falling backwards on a staircase. The person is depicted as a stick figure with a circle around their head, and an arrow points to the ground below the stairs. The text '地下駐車場' (Underground parking garage) is written near the base of the stairs.</p>	転倒 階段
19	社会福祉 6月 9時頃	車椅子利用者の介助中に、他の利用者の杖をよけようとして足首を捻挫。	 <p>A schematic diagram showing two stick figures. One figure is in a wheelchair, and the other is standing and holding a cane. The standing figure is shown tripping over the cane of the person in the wheelchair.</p>	動作の反動 無理な動作 その他の起因物
20	社会福祉 7月 14時頃	電灯の交換作業において、脚立上でバランスを崩し飛び降りた際に足首を捻り骨折。	 <p>A schematic diagram showing a person on a ladder. The ladder is leaning against a wall. The person is shown falling backwards from the ladder. Above the ladder, a light fixture is shown with a downward arrow indicating it has fallen.</p>	墜落・転落 はしご等

平成24年 社会福祉施設での災害

番号	業種 発生月 発生時間	発生状況	図	事故の型 起因物
21	社会福祉 7月 18時頃	入所者がよろめいたため、急いで介助しようとしたところ、体勢を崩し足首を捻り骨折。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
22	社会福祉 7月 7時頃	利用者をベットから車椅子へ移乗させるため、ベット上で体位を起こそうとした際、腰痛を発症。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
23	社会福祉 7月 14時頃	浴室にて、利用者を車椅子から入浴用リフトへ移乗中に腰痛を発症。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
24	社会福祉 8月 10時頃	厨房において、フキンを取りに移動中に、清掃して滑りやすくなったタイル上で滑って転倒し足を骨折。		転倒 作業床
25	社会福祉 8月 9時頃	入所者を車椅子からベットへ移乗し、姿勢を整えていたところ、腰痛を発症。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物

平成24年 社会福祉施設での災害

番号	業種 発生月 発生時間	発生状況	図	事故の型 起因物
26	社会福祉 8月 7時頃	入所者をベッドから起こし、車椅子に移乗後、キャビネット上の物を取ろうと足を踏み出した際に腰痛を発症。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
27	社会福祉 8月 時頃	浴室において、入浴のため入居者を車椅子から入浴リフトに移乗させようとした時に腰痛を発症。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
28	社会福祉 9月 17時頃	事業場敷地内をバイクで走行中に、下り坂でスピードを出し過ぎたため、ブレーキをかけたところ転倒し負傷。		転倒 乗物
29	社会福祉 9月 13時頃	利用者を車椅子に移乗中、車椅子のフットレス部分をまたぎ体勢が不安定だったため、膝に負担がかかり痛めた。		動作の反動 無理な動作 その他の起因物
	社会福祉 月 時頃			